

1996 年度第 3 回日本学生オリエンテーリング連盟幹事会 議事録

日本学生オリエンテーリング連盟 広報部

日時:平成8年10月12日 15:00~18:40 19:50~21:00

会場:朝陽館(兵庫県西脇市)

議長:大滝 書記:松浦

1. 大会後援について(大滝・幹事長)

インターハイ 3/28~30 (9/28 提出)

東京農工大大会 3/30 (9/27 提出)

金沢大大会 4/6 (10/4 提出)

東大大会 6/1 (10/1 提出)

・テレイン開発についてもすべてクリアー。
全大会後援承認

2. 各部局活動報告

広報部(村中・中九四地区代表幹事、広報部長代理)

2号まで無事発行

後援大会の要項掲載について

載せるとすると時期的に2号(9月上旬発行)に依頼がかたまってしまいそう。(大滝)

アイディア的にはいいがページ数、送料、発行回数の都合上現実的には無理。(松浦・副幹事長)

自由投稿の形で600字程度の後援大会PRを書いてもらいましょう。

試しに次号からの実施を決定

事業部(岡見・事業部長)

講習会について

このまま行くと参加費が高くなりそうなので(後夜祭のみ12000円、後夜祭・講習会参加34000円)旅行代理店と交渉中。

Q. 講習会のみでの参加ができるか(大滝)

A. 旅行代理店と交渉してみます(岡見)

要項は次の総会をメドに作りたい、後は金額の問題だけ。

開会式について

会場は桜井市民会館。

会場を使える時間が限られているため開会式、テクニカルミーティング、シード選手抽選・紹介の3部構成。

11月中には台本ができる予定。

IDカードは作らないが代わりにバッジでも作る予定。

Tシャツかスポーツタオルを作る予定(有料)

事務局(後藤・事務局長)

学連名簿完成

予算は予定通り。

今年は賛助会員が増えたので残部が少ない。秋以降の賛助会員の申し込みもあるので来年は50部増刷したい。

日本学生オリエンテーリング連盟

筑波大会以降来年度の賛助会員の受付を始める。特に地方大会では地区代表幹事にも協力をお願いしたい。

福井大学からの加盟登録書類(再提出)が未着。

加盟金は全額回収済み

CCの残数が少ないので秋の総会に補正予算を出して増刷予定。

上半期の事務局会計は担当者の報告によると予定通り。

インカレ関係

4回ショート:資格確認のみで例年より負担減だった。

19回クラシカル:実行委員会の担当者とエントリーフォームについて交渉中。

3. 地区学連報告

北東学連(泉川・北東地区代表幹事)

8/14~17 夏合宿

(15日にセレクションレース一本目:男子2名、女子1名通過)

8/15 第一回総会

10/6 第二回総会

(来年度の夏合宿について、ICSセレクションについて)

北信越学連(頼城・北信越地区代表幹事)

8/3~5 合同合宿

8/24 インカレセレクション一本目

(北信越インカレ:長野県大会)

男子3名、女子2名通過

インカレショートのエリートで女子1名の欠員が出ました。

関東学連(渡辺・関東地区代表幹事)

9/1 ソフトボール大会(23チーム参加)

場所:筑波大学多目的広場

運営:図書館情報大学

優勝:横浜国立大学(マゴブラザーズ)

(前日に有志によるレセプションが行われた)

9/21 第5回総会(ICU)

10/6 インカレプレセレクション・新人戦「山武椎崎」

本セレクション出場者男子80名、女子60名決まる。男女新人王決まる。

~女子60名は多い気がした~

東海学連(小田・東海地区代表幹事)

8/21~23 学連合宿(名古屋大学)

8/22 総会

8/31~9/1 強化合宿「裾野」

関西学連(篠畑・関西地区代表幹事代理)

9/22 総会

9/28~29 学連合宿

日本学生オリエンテーリング連盟

中九四学連(村中)

8/23～26 夏合宿(静岡)

8/25 定例戦

10/2～4 秋合宿(福岡)

4. 1995 年度決算報告(清水・95 年度会計)

賛助会員の申込を前年度 10 月から始めることになったがお金の方はどうするのか？

A. 3 月末までに払い込まれた分は前年度の会計収入にする。(大滝)

年度をまたぐ物品や諸費用の支払いの処理をどうするのが難しい。

理事活動費の請求がないがどうするか？

A. 理事の幹事会出席に関しては幹事活動費からも出ているしもう遅いからいいでしょう。その他の活動がなされていたとしても、いまさら請求してきても、時効なので却下しましょう。(大滝)

今年の 4 月に支払った保険も前年度分から出しているが？

A. そのほうが機能的なら仕方がない (大滝)

前任者と調整し総会の議案書発行までに間に合わせてください。

5. ユニバーシアード学連合宿の問題について(松浦)

ユニバーシアードの会計報告と今年度から予算をつけた学連合宿の実施回数、参加者数、コーチ数、などの状況をまとめたものをさいさんの請求にかかわらず担当者が提出してくれない。ユニバー予算(2 年間で 100 万円)と学連合宿予算(20 万円)を混同している様子が伺える。これは学連合宿の予算をつけるときの約束違反である。(与儀・会計)

この問題に関してはさらに調査を続ける。次回の総会までには状況を報告してもらい会計に関しても注意を促す。約束が守られない場合は予算執行の停止も止む終えない。

第 4 回インカレショートについて(大滝)

準備は順調

試走終了

プログラムに関しては不明

開会式の学連としてのかかわりは不明

第 20 回(常磐)インカレについて(松浦)

地図調査開始。

貸付金ください。(書類提出)

第 5 回インカレショートについて(大滝)

静岡県で開催予定

実行委員長に村越真氏(東京大卒)の予定

9. 理事会活動報告(大滝)

20 回(常磐)インカレ実行委員会承認

4 回インカレショートシード選手承認

活動報告書作成委員会活動報告 (大滝)
会計報告完成 大幅な黒字

11. 3回ショートインカレ実行委員会
決算報告できました
797,611 円の黒字

12. 学連セミナーについて(大滝)
会場、講師などすべて決定。
岡見に報告書を作ってもらおう。

13. 評議員の承認

各委員会から提出された名簿に載っている評議員についての承認をおこなう。
名簿の 20 回(常磐)インカレの欄にある桜井太郎氏と寺内亮太氏の氏名を抹消してください(松浦・常磐インカレ実行委員)
20 回インカレ実行委員会から桜井太郎氏、寺内亮太氏の 2 名を除いて名簿に記された全員を評議員として承認(桜井氏は技術委員として評議員登録される)

会計報告

(与儀、庄司・会計監査、柴田・会計監査)

8300 円の使途不明金が出ていたが解決の方向に向かう。原因は事務局内でのお金のやり取りで意志の疎通がはかれなかったため。

総会資料発送までにはすべての問題はクリアできそう。

会計制度の問題点について

1. システムの周知期間を設けるべきだ。

会計運用マニュアルの概説書を作り各部局、地区学連の会計担当者に指導する機会をもちたい。

2. 会計の負担の増加。

インカレショートに参加資格に関する問題(後藤、篠畑)

大阪大学の 1 年生が追加登録扱いなのにセレクションに通過して選手権クラス出場権を得た。規定では 6 月末までの正規登録でないとインカレショートの手権クラスには出場できないが新入生への追加登録の特別扱いは昨年度からの制度であること、「いぶきの発行が遅れ、資格を確認してから登録しても間に合わない可能性があったこと」、「事務局が送付した、加盟手続きの説明文が分かりにくかったこと」ことを鑑みて今回は参加を認めたいのだが。

今年に関しては登録に関する同じような事情により選手権クラス出場を妨げられた 1 年生ほかにはいなかったのだから何とか認めてあげてほしい。(篠畑)

過去に北東学連では似たようなことがあった。今年は所々の事情によりしょうがないが来年以降は周知を徹底すべき。(松浦)

総会に大阪大学と関西学連からの謝罪文を提出してもらおうことで幹事会としては参加を認める。来年以降は 6 月末日までの正規登録でないとインカレショートの手権クラスに出場できない恐れがあることを周知徹底する。

16. 第24回総会について(大滝)

会場はICS開会式と同じところがとれた。(頼城)

時間は開会式後

議案書は来週中にE-mailで大滝もしくはML宛て。又は紙(書式はA4)フロッピーの場合は事務局へ

幹事にも今回は紙で送る。

17. 来年度の人事について

今度の総会で以下が立候補予定

幹事長 与儀 浩士(千葉3)

副幹事長 山下登茂紀(神戸3)

会計 与儀が調整中(関東から)

広報部長 頼城 裕介(新潟3)

事業部長 下村 正夫(東北2)

事務局長 平石 大介(慶応2)

19回(奈良)インカレについて(大平・実行委員長)

2次調査進行中

片方の地図はコンピューターマッピングを用いる。

メーリングリストを三つ作り連絡を徹底。

9月中旬に試走を行った。今後2回の試走を予定。

ゴール、計算センターに「タイムポケット」という機器を導入。

プログラム、報告書などの印刷については関西でのインカレ開催の場合はRMOとの契約はメリットが少ないので専属契約の形態を見直してほしい。

専属契約の詳細が不明なので調査してみる

会計マニュアルに分かりにくい点がある 与儀より説明 解決

インカレ資材を地区学連に払い下げて効果的に使ってみてはどうか。

資金面からも盛り上がりの面からも昨年を上回る参加者数を望みたい。

19. 次回の幹事会について

次回の幹事会は2/8(関東インカレ団体戦前日)の予定